

秋季野球大会開幕

優勝のゆくえは？

町野球連盟主催の秋季大会が、九月十日(日)から、四十六チームにより優勝争奪戦が展開されています。

春季大会同様、A・B・C三ブロックで、それぞれ優勝が競われ十月八日(日)の最終戦まで、日程。

祭日、九月十日、九月十五日、九月十七日、九月二十三日、十月十日の五日間、敗者復活戦を含み、合計五十九試合が町営球場で行われます。

さあ、応援に出かけましょうノ

第一回少年野球

大野小Aチームに軍配!!

第一回少年野球大会が、教育委員会主催で、九月三日、町営球場で、全校から十二チームが参加して熱戦が展開され、各チームとも大人に勝るとも劣らないプレーを随所で見せるなど、第一回としてはレベルの高い試合が行われ、関係者を喜ばせていました。

結果は、力、量ともに勝る大野小Aチームが優勝を飾り、教育長から賞状を受け喜びを満面にたえていました。

成績は次のとおり

- 優勝 大野小Aチーム
- 二位 木場小Aチーム
- 三位 大野小Cチーム
- 四位 大野小Dチーム



運転者講習会のお知らせ

日時 9月29日 午後7時

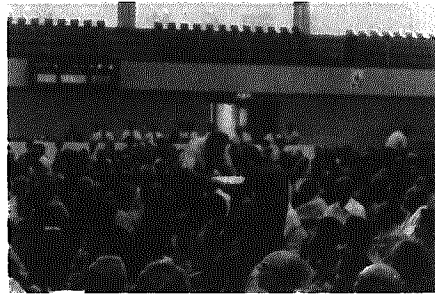
場所 黒埼町中央公民館

講師 新潟西警察署交通安全課長

主催 町交通安全協会

特典 免許更新新時講習免除

(但し、三カ月)



第二十九回敬老会

今年是新設の体育館で

まり、来賓の祝辞、八十八才以上の敬老者二十七名へ記念品贈呈、敬老者代表大沢政市さんの謝辞、そして新築田保健所長猪股氏による「老人の健康管理について」

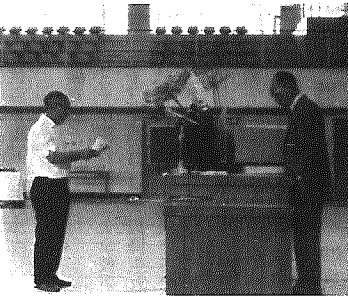
第二十九回敬老会が、八月二十七日総合体育館に、満七〇才以上男性三三八名、女性五三八名合計八九三名の敬老者を招待して行われました。公民館長の式辞で初

▲どのお願もまだまだ

元氣そのもの

お礼の言葉をのべる

大沢政市さん(八区)



県青年陸上

江端江智郎君(黒鳥)が優勝!!

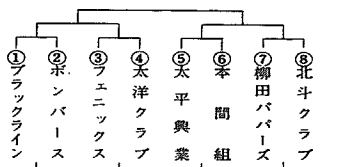
八月十九・二十日、上越市で第二十六回新潟県青年大会が行なわれ、町青年協議会から陸上に西蒲代表として四選手が参加し、江端江智郎君が四〇〇Mで優勝し、十一月九日から東京国立競技場で開かれる全国大会に出場します。

種目別成績

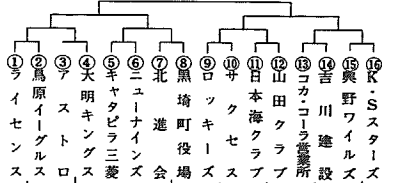
- 〈男子〉
- 四〇〇M 一位 江端江智郎 五四秒七
 - 八〇〇MR 五位 田中 和幸 一六〇〇MR 一位 江端江智郎
 - 〈女子〉
 - 一〇〇M 四位 土屋 孝子
 - 砲丸投げ 二位 小柳 道子 一四秒六
 - 四〇〇MR 三位 土屋 孝子 八M四一

【参加チーム名】

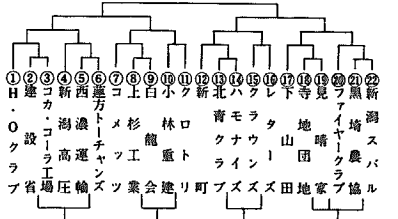
Aクラス



Bクラス



Cクラス



ゲートボールで

あなたも参加を

スポーツの秋です。みなさんゲートボールをやってみませんか。黒埼町ではゲートボールを広く町民のみならずから親しんでもらう為にゲートボール教室を9月19日(火)から毎週火曜日の午後二時、総合体育館わきの広場で開きます。多数の参加をお待ちしております。くわしい事は体育館TEL(7)5211まで。



詠進歌 今年のお題は「丘」

昭和五十四年歌会のお題は「丘」と定められました。「岡」の文字を用いてもよい。

一、詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りです。

一、用紙は、習字用半紙に毛筆で自書

一、詠進の期間は、九月一日から十月十一日まで

一、あて先

〒一〇〇 東京都千代田区一番一号 宮内庁

〔注〕詳細は、宮内庁式部職あて、返信用切手(五十円)をはった封筒を同封し、九月末日までに問い合わせ下さい。

八月歌会

短歌会

八月歌会

八月歌会を空しく過ごさばろけのわれに普通の光とごめい

うだる夏日々にして庭先の疲れをいやす夕顔の花

光太郎賢治と茂吉晩翠や啄木尋ねし詩歌の巡礼

風鈴の音絶え間なく近づく朝顔の花しほめてなり

日除責に輝のとまりて居座りをり陽のまだ射さぬ窓先にして

三治の旅を終へ来て夕暮の秋らくなりし庭にたたりし

村道を今宵暮寒の入りゆく提灯揺れつづきの声する

炎天の続く青田に白きのがは足音に翅音立てどど

智恵子氏の織りしつむぎのもじり袖黄の綿提せす柄に飾る

夕げけ花を閉じゆくわの木のにゆれつづつ我れのわびしつもの

青木 留吉

松沢 虎男

柏 直樹地

小林 弘

酒井 庄平

阿部 浄子

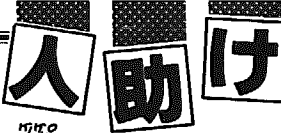
西湯 裕子

小出 美喜子

泉井 三子

青木 きい

献血で多くの



いふ気持ちがあつても採血について不安があるためしりごみする人が案外多く見られます。採血をする前には必ず医師による健康診断が行われ、これに合格した健康な人でなければ採血はできません。心配は unnecessary です。血液の量は普通通成年齢の場合、体重の12分の1~13分の1程度といわれています。体重五〇キログラムの方なら四千ミリリットル位です。この中から二百ミリリットル採血するとすれば全血液の20分の1ですが、健康には全く影響ないことがわかりかと思えます。献血は満十六才以上六十五才未満の方なら誰でも採血できます。献血された方には、献血手帳を差上げます。この手帳があれば全国各地に行っても自分の献血した量については、優先的に役立ちます。

採血後普通の作業を行つてもさつかえありません。酒は普通量

早期発見★

★早期治療

ガン征圧月間

五十一一年中に「ガン」で亡くなった人は全国で約十四万一千人で全死亡者の二〇%といわれています。

とくに男性は四十歳から六十九歳、女性は三十歳から六十四歳までが「ガン年齢」といわれています。

しかし、決して恐れることはありません。早く発見し、治療すれば「ガン」は治るのです。それが最高の「特効薬」なのです。

九月は「ガン征圧月間」です。特効薬の効果を上げるためにもとくに誕生日とか、結婚記念日などは、夫婦そろって健康診断を受けるようにしましょう。

